

令和6年度 川北小学校 学校経営方針

1 教育目標 『進んで学び高め合い、心豊かに生き抜く川北っ子の育成』

2 めざす児童（川北っ子）像

か・・・考える子	○自ら考え、学び合い、高め合う児童
わ・・・わざをみがく子	○自分のよさを知り、知性と技能を高める児童
き・・・きれいな心の子	○きれいな心を持ち、人を思いやり、助け合える児童
た・・・たくましい子	○運動に親しみ、たくましい体をそなえた児童

3 めざす学校像

- (1) 児童・教職員一人一人のよさが発揮され、児童が安心して生活できる学校
- (2) 確かな学びや学力を保障し、学ぶことが楽しいと思える学校
- (3) 地域社会や保護者に信頼され、地域とともにある学校（コミュニティスクール）

4 めざす教師像

- (1) 一人一人の児童のよさを認め、伸ばす教師
- (2) 教育に対する使命感を持ち、指導力向上に努める教師
- (3) 児童・家庭・地域から信頼される教師
- (4) 目標達成のために組織的に協働する教師

5 努力目標 ～ 共通理解・共通実践・実践の検証

「そろえる」「やりきる」「確かめる」～

子どもの姿で評価

(1) 組織的な学校運営の確立（教職員の学校経営参画意識の高揚）

① 学力向上ロードマップに基づく組織的実践と学校評価を生かした体制の充実

- ・主任を中心とした各組織がPDCAサイクルを機能させ、連携し取り組める組織の構築
- ・目標達成に向けた教育活動（定期的な検証、改善の確実な実施 PDCA）
P（取組の共通理解）、D（共通実践）、C（的確な検証）、A（具体的な改善策と確実な実施）

② 「チーム学校川北」を実現する学校風土の形成と人材育成

- ・協働して学び続ける職員集団
- ・人材育成による業務改善の推進（若プロ・OJTの計画的実施）
- ・高い危機管理意識による安全安心な学校づくり（「報告・連絡・相談」の徹底）
いじめ・不登校等の未然防止と早期発見・早期対応の徹底

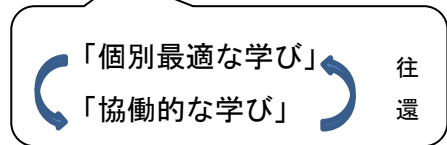
(2) 確かな学力の育成 (考える子・わざをみがく子)

③主体的に学ぶ児童の育成

- ・主体的な学びで、分かる喜び、学びの楽しさを感じられる授業
- ・子供が目標達成する授業、子供が主役の授業
- ・主体的・対話的で深い学びを通じた目標達成につながる授業改善の推進
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指した授業改善
- ・組織的な GIGA スクール構想の推進 (ICT の効果的な活用)

④基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得

- ・つけたい力を明確にした授業設計
- ・本時の目標で貫かれた授業実践
- ・パワーアップタイム (朝学習) の有効活用
- ・家庭と連携した学習習慣の確立と質と量の充実 (「10分×学年」以上)



誰一人取り残さない

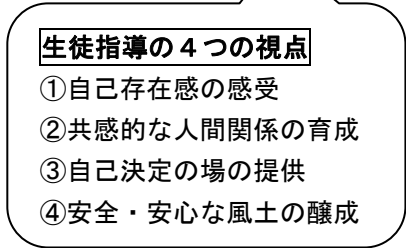
(3) 豊かな心の育成 (きれいな心の子)

⑤自己有用感の高揚と居心地の良い学校づくり

- ・生徒指導の4つの視点を生かした積極的な生徒指導 (居場所のある学習集団づくり)
- ・児童会活動や縦割り活動による主体性・協働性の育成と温かな人間関係の構築
- ・明るいあいさつや思いやりのある言葉使い

⑥道徳授業を中心に教育活動全般を通して道徳性を育成

- ・教育活動全般にわたっての重点目標 (2つの心) の意識化
- ・読書活動の推進 (習慣、質と量の向上)



(4) 健やかな体の育成 (たくましい子)

⑦体力・運動能力の向上

- ・スポーツテストによる課題の克服を通じた健やかな体の育成 (体力UP 一校一プラン)
- ・目標に向かって、主体的に体力づくりに励む児童の育成

⑧健康教育の充実 (望ましい生活習慣の確立)

- ・心身の健康を重点とした保健指導の推進
- ・家庭と連携した早寝、早起き、メディアの時間の取組

(5) 家庭・地域との連携 (信頼される学校づくり)

⑨地域人材の活用等によるキャリア教育の充実

- ・各教科、総合的な学習の時間等による積極的なG Tの招聘
- ・地域人材を生かしたふるさと教育の推進
- ・家庭・地域との連携の推進 (学校運営協議会: コミュニティスクール)

⑩情報の収集と発信の充実

- ・学校評価委員会等のご意見による学校改善の推進
- ・積極的な情報の発信・公開 (学校HP、各種たより、クラスルーム、学校メール)